日本ポリアミン学会第13回年会開催案内(第2報)

日本ポリアミン学会第13回年会(岡山)の参加,発表登録について,お知らせ申し上げます。

第13回年会担当高橋 卓

1. 開催概要

·会期: 2023 年 1 月 26 日(木) 13:00~27 日(金) 16:00 頃

・会場: 岡山大学50周年記念館大ホールまたは大会議室(規制緩和時) 〒700-8530 岡山県岡山市北区津島中1-1-1

・交通アクセス以下 URL を参照ください。

http://www.okayama-u.ac.jp/tp/access/access 4.html

・研究交流会: 2023 年 1 月 26 日(木) 18:00~ 岡山駅近くの学校共済組合宿泊施設"ピュアリティまきび"にて、 懇親会を兼ねた研究交流会の 開催を予定しています。

2. 講演について

1) 一般講演

口頭発表にて行います。発表は12分、討論3分、合計15分を予定しています。

2) 学生会員による学生発表プログラム(東京慈恵会医科大学 学外共同研究費補助による支援) 学部生・大学院生の発表は自動的に学生発表プログラム参加となります。2~3名の方に優秀発 表賞を授与いたします。

また、学外共同研究費補助 (20 万円) の大部分を交通費補助として使用いたします。ご発表する学部生・大学院生で補助を希望する方は、参加登録の「学生交通費補助」の欄に「希望する」を記入してください。人数にもよりますが、できる限り往復交通費の 9 割の補助を目指します。但し北海道・東北・沖縄地区に関しては、高額なため 5~6 割程度となってしまう可能性が高いことをご了承ください。

3) 年会特別講演:

演者:京都大・院・医学研究科附属がん免疫総合研究センター特任准教授 茶本健司 先生 内容:先日, Science 誌に公表されたスペルミジンによる T 細胞活性化に関する成果を中心に ご発表いただく予定です。

- 3. 講演プログラム:暫定です。登録演題によって変更される場合がありますのでご了承ください。
 - 1. ポリアミンと疾患の生物学
 - 2. ポリアミンと健康
 - 3. ポリアミンと細胞の機能

- 4. 微生物のポリアミン
- 5. ポリアミンによる転写・翻訳の制御
- 6. 動植物の多様なポリアミン

4. 参加登録と参加費について

年会への参加登録は、御氏名 (フリガナ)、所属、発表の有無、および研究交流会の参加の有無を 書いたメールを 12 月 20 日 (火) までに年会専用アドレス polyamine2023@gmail.com へお送りく ださい。ご発表の場合は、要旨 (5. 参照) の添付をお願いいたします。

(下の書式をご利用ください)

件名:日本ポリアミン学会第13回年会参加登録

氏名:

氏名フリガナ:

所属:

発表: 有り 無し

懇親会: 参加 不参加

学生交通費補助: 希望する 希望しない(ご発表予定の学部・大学院生の方が対象です)

参加費,研究交流会費は,12月20日(火)までに下記の年会専用口座にお振込みください。

三菱 UFJ 銀行 店番 741 (岡山)

普通預金 口座番号: 0575300

口座名:日本ポリアミン学会第13回年会 代表 高橋卓

以下に参加費および懇親会費を記します。

	事前登録		当日受付	
	年会	研究交流会	年会	研究交流会
正会員	3,000 円	5,000 円	4,000 円	6,000 円
学生会員	1,000 円	2,500 円	2,000 円	3,500 円
非会員	5,500 円	5,000 円	6,500 円	6,000 円
学生非会員	3,500 円	2,500 円	4,500 円	3,500 円

領収書は当日,現地にてお渡しいたします。但し書きは「日本ポリアミン学会 第 13 回年会 参加費」 および「日本ポリアミン学会 第 13 回年会 研究交流会費」といたします。

*学生(大学院生・学部生)の皆さんには、学会への会員申込み後の事前登録をお勧めいたします。 学会への会員申込みは、日本ポリアミン学会ホームページ(http://pa.umin.jp)専用サイトから お願いいたします(学生年会費 2,000 円)。

5. 演題要旨の提出

演題要旨は学会ホームページの年会情報 http://pa.umin.jp/nenkai.html の「演題要旨記載要領」に従い、A4 紙1 枚以内でご作成ください。MS Word ファイルとして作成し、PDF、MS Word ファイ

ルの両方を,参加登録時の添付書類として 2022 年 12 月 20 日 (火) までに提出をお願いいたします。

以上

問い合わせ先:岡山大学 高橋卓 (perfect@cc.okayama-u.ac.jp)